

泉小中学校

学校便り

地域とともにある学校

3つのよし

「自立(自分よし)」

「感謝・思いやり(相手よし)」 文責：校長

「協働・共生(みんなよし)」



いずみん

学校の大切を考える

PHP新書『勉強しろ』と言わずに子供を勉強させる言葉(小林公夫著)の一節です。

私が小学生の頃の話です。「先生、なぜぼくら学校に通わなければならないのでしょうか」と担任の先生に質問した子がいました。はたして、先生は何と答えるのだろう…。私は先生の言葉を待ちました。

先生は、「学校には様々な人が集まる場所です。男の子も女の子も個性はいろいろです。たくさん的人数で、1つのことを考え、ともに学べば教科書に書かれていない発見が必ずあります。皆で一つの事柄に意見を言い合えば、それに耳を傾けることで自分には思いもよらない他人の感じ方、考え方にふれることができます。それによって一人ひとりが学びの世界を広げていくことができるのです。だから、学校で学ぶことは意味深いのです」と、述べられました。

先生はこうも言われました。「教科書を習うだけなら家で一人で勉強すれば良いのです。学校に通う必要はありません」

私は妙に納得させられてしまいました。「学校が嫌いだ」、「学校に行くのが嫌だ」、「学校なんて、何の意味があるのだろう」とお子さんが拒否反応を示したら、お子さんと一緒に学校の意義について考えてみると良いと思います。最も重要な学び

の入り口でつまづいてしまっただけでは、お子さんは長い学びの道程を歩き続けることはできません。「当たり前のこと」「今にわかるよ」という言葉だけを返すのではなく、お子さんの疑問に正面から向き合ってくださいと幸いです。



久しぶりの交流

2年間でできていませんでした八代農業高校泉分校の生徒さんが講師となって行う「カヌー教室」を行うことができました。

高校生は、小学生にとっても優しく教えてくれます。小学生にとって、高校生は憧れの先輩にもなります。交流を深めることで様々なコミュニケーションができたらしいです。



台風被害のお見舞い

九州を直撃しました台風14号では、泉町特に五家荘の皆様におかれましては、多くの被害出ていますことに対して、まずはお見舞いを申し上げます。いち早い生活環境の復帰をお祈り申し上げます。